



「KOMABA DAY」は月に一度実施している日で、世界で起こっている様々な問題に子どもたちが触れる機会を作っています。また、同日は募金箱も設置します。集まった募金は災害などの緊急支援や KOMABA の開校以来、その活動を応援し続けているトータルペインター・ミヤザキ ケンスケさんのプロジェクト OVER THE WALL に役立てられます。なお楽しみながらの活動を目指しているため、「KOMABA DAY」では講師は私服で授業をし、生徒は授業中の飲食を可としています。

## ChatGPT と個性

### 「ChatGPT で志望動機を書いてみよう」

北海道大で大学院生や博士号取得者の就職を支援している先端人材育成センターは 2023 年 3 月、「ChatGPT で志望動機を書いてみよう」と銘打ったイベントを行った。

吉原センター長によると、試しに ChatGPT にエントリーシートを書かせてみたところ、書き方を学ぶ前の大学院生らが書く程度のレベルに達したものができ上がったという。「でも、私たちが指導した後のものには全然及ばない」。ポイントは具体性の有無で、ChatGPT が書くエントリーシートには「誰にでも書けそうな事柄しか書かれていなかった」そうだ。

取材した筑波大の岡准教授、北海道大の吉原センター長の 2 人は、教育現場での ChatGPT 使用の先駆的な人物だ。使用に前向きな意見が聞かれたが、「学生が自分の頭で考えなくなる」といった懸念については、どう考えているのだろうか。岡准教授は「学生はまず、このテクノロジーが誰でも使えるということを理解すべきだ。ChatGPT が出した答えをコピーしたら、みんなと同じ答えになる」と指摘し、「大学の学びは、答えのないところに課題を見つけ、それに対する解決策を見つけることにある。何か正解があるものとは異なり、どうやって独自性を出せるかが重要」と語った。時事通信社より

### チャットGPTなどAIをめぐる 主な大学の対策

- 上智大** リポートや学位論文などでは無許可での使用を認めない
- 東北大** 情報漏えいの危険性など留意事項を公表
- 東京大** AIのみを用いたリポート作成は認めない
- 九州大** 新入生向けの授業では科目ごとに使用ルールを定めて事前に周知

学校側の対策（読売新聞オンライン 4/9）



東京大学長が東京大学の入学式でチャット GPT に言及（毎日新聞 4/12）

連日チャット GPT 関連のニュースが放送されるなか、KOMABA の国語の授業でも、ニュース要約や意見文の作成で本件関連のニュース記事を扱います。実際にニュースを見て生徒たちに感想を尋ねると確かに「読書感想文を代わりに書いてほしい」「宿題を代わりにやってほしい」という声が少なからずありました。けれども授業後に宿題の作文を添削して目にするのは、同じ題材であっても全く内容の違う作文たちです。どの言葉を選んでどう使っているのか、どう話をつなげていくのかは人それぞれ特色があって、その人の個性が出ています。実は、作文を添削している KOMABA の先生たちは、皆時にクスッと笑ったり、驚いたり、ツッコミをいれたりしながら添削をしています。それは作文が生徒たちの個性を強く主張しているからです。こういった個性を表す場は無くなってほしくない、強く思います。移り行く時代で何を変えて、何を変えないでおくのか、子供も大人もみんなで一緒に考えていく必要がありますね。

(谷口)